



自助・共助・公助 減災に向けた取り組み

—防災公園技術普及推進共同研究会 15年の歩み シンポジウム—

■ 造園CPDプログラムです。

■ 日時：平成22年11月30日(火)

■ 参加人数：50名(先着順)

■ 場所：東京臨海広域防災公園 本部棟2F レクチャールーム

防災公園技術普及推進共同研究会(以下防災研)は、15年の活動成果をもとに、成果報告と意見交換による自助・共助・公助や減災についての理解を深めることを目的としたシンポジウムを開催します。

あわせて、エクスカッションとして本年7月に供用開始した東京臨海広域防災公園の見学会を実施します。

お誘いあわせの上、御参加をお待ちしています。

A エクスカッション 10:00～

- 9:45 受付(レクチャールーム)
 - 10:00 開会・挨拶
 - 10:10 東京臨海広域防災公園の概要について
 - 10:30 公園の見学(体験施設・園地・パレシオールの説明)
 - 11:50 まとめて質疑
 - 12:00 終了
- 昼食(希望する人は昼食をご用意します。)

B シンポジウム 13:30～

- 13:00 受付(レクチャールーム)
- 13:30 開会・挨拶
- 13:45 防災研からの報告(15分×5)
 - ①「防災公園を使いこなす日頃の点検」小島久子
 - ②「安全安心のまちづくり-行田公園-」石川純
 - ③「台湾・大震災からの復興」塚田敏美
 - ④「安全安心のまちづくり-拍江-」秋山寛
 - ⑤「地域特性と減災のまちづくり」落合直文
- 15:00 意見交換・コメント
- 15:15 休憩・レイアウト変更
- 15:25 ワールドカフェ※
「減災に向けて私たちが出来ること」
- 16:30 まとめて
- 16:45 終了

※ワールドカフェとは…参加者がリラックスしてオープンな話し合いを行えるよう「カフェ」のような空間を演出し、少人数に分けたテーブルで自由な対話を行い、時々他のテーブルとシャッフルして対話を続けながら、参加する全員の意見や知識を集めることのできる会議手法の1つです。

C 交流会 17:00～

- 17:00 交流会(東京臨海防災公園正面入口向かい有明パークビル2F「田久井」)

■ 参加費

- A & B = 500円(資料代)
- C = 3,700円
- 昼食 = 1,000円(希望する人のみ)

■ 締切：11月25日(木)

■ 申し込み・お問い合わせ

氏名、所属、連絡先、A エクスカッション、B シンポジウム、C 交流会それぞれへの参加の有無を裏面に明記の上、下記へご連絡下さい。
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-15-2新神田ビル8F
TEL: 03-5256-7161 FAX: 03-5256-7164
E-mail: teshirogi@greentech.or.jp
担当：手代木



■ 主催：(財)都市緑化技術開発機構・防災公園技術普及推進共同研究会

防災研は、防災や公園・緑地に関する専門的な知識・技術をもつコンサルタントやメーカーによる自主研究組織として1995年に活動をスタートしました。

災害に強い「安全・安心なまちづくり」の推進に向け、防災に関する調査・研究・技術開発を進めるとともに、出版や市民参加ワークショップなどを通じ、その成果を広く社会に普及・啓発も行っています。